

女性活躍推進法第19条第6項に基づく実施状況の公表

(令和6年7月公表)

1 数値目標に係る実績

(1) 採用した職員に占める女性職員の割合

	目標(毎年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
女性職員の採用割合	40%	23.5%	47.6%	31.3%	31.3%

(2) 採用試験の受験者の総数に占める女性の割合

	目標(毎年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
受験者の女性の割合	40%	12.3%	22.9%	22.4%	28.4%

(3) 管理職に占める女性職員の割合・各役職段階に占める女性職員の割合

	目標(R7年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
課長・参事(管理職)	10%	2.9%	3.1%	8.3%	8.1%
主幹	20%	12.0%	12.5%	12.5%	8.3%
係長・技師長	30%	35.7%	26.1%	10.5%	14.3%
参事補	—	38.6%	36.4%	40.5%	50.0%

(4) 男性の育児休業取得率

	目標(R7年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
取得率	10%	0.0%	11.1%	30.0%	55.6%

(5) 男性の配偶者出産休暇等

	目標(R7年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
取得率	100%	85.7%	88.9%	100.0%	100.0%

(6) 年次有給休暇の取得日数の状況

	目標(R7年度)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
平均取得日数	10日以上	8.0日	8.0日	7.8日	9.3日

2 取組内容

- 夏季休暇の取得と併せて、有給休暇の取得促進について所属長あてに通知を行った。
- 旧姓使用を可能としている。
- 子の誕生した男性職員に対して育児休業等の取得促進の声掛け(出産後の扶養届等の説明と併せて各種休業等の説明)
- 育児休業中の女性職員に対する相談業務の充実を図った。